

# 中国留学体験レポート

2年 小野 侑朔

今回、自分はたった約4か月間でしたが、中国へ留学をしてみて思ったことがいくつかあるので書きたいと思います。

留学にしている約4か月の間は自分の好きなことをするのが良いと思います。語学を上達させたい、現地の生活を体験したい、文化を理解したいなど、留学に行く人は人それぞれ違った目標があると思います。その目標のために自分がすべきことがあったり、逆にしなくてもいいことがあったりします。有意義な4か月を過ごすにしろ意味のない4か月を過ごすにしろ、自分の好きなように自分で考えて行動すれば良いと思います。

留学に行く前はあれを食べるなこれを食べるな、これするなあれするな、結構周りの人に言われると思いますが、大学生なので自分で考えて行動すれば良いと思います。自分が中国留学で目にしたのは現地の日本人とは関わるなど大人に言われた新潟国際情報大学の学生が国情生だけで遊びに行くなど、ほかの日本人どころか外国人ともほとんど関わっていないという状況です。まあ自分の好きですが。みんな初めての中国留学なのに誰からも助けを求めず強いと思いました。自分は国情生の人と出かけてないのでわかりませんが、外国人と遊ぶ時間はとっても楽しかったです。お勧めです。自分は授業に出るより外国人中国人の友達と話すことで語学力が伸びました。でも文化の違いとかで大変な失敗もいくつかしました。それも勉強ですね。

授業を受けるクラスですが、自分たちは留学生クラスなので同じクラスに中国人はいません。なので中国人以外の友達は多くできました。自分は特にイギリスやフランス、ロシア、ブルガリアなどヨーロッパ系の人と多く友達になりました。ヨーロッパの人はみんな美男美女でした。中国人の友人が欲しい場合はそのチャンスを無駄にしないようにしましょう。自分は北京師範大学の同じ学部だけでなく違う学部の台湾人や中国人とも友達になりました。面白いのでお勧めです。また、北京師範大学だけでなく北京大学や清華大学のシンガポール人とかとかいろいろな国の人と友達になりました。楽しかったのでお勧めです。

最後にここだけの裏技を教えます。韓国人はみんなミカンとチキンが好きなので、それらをあげると喜ばれ、すぐに友達になれます。そうすれば韓国人の友達つながりであつという間に友達がたくさんできます。友達はよい友達もできたし、悪い友達もできたので自分で考えて行動しましょう。具体的にいうならば、内容は敢えて言わないけれど作文に僕のことを書いてくれる良い友達、お金を貸したら絶対返してくれない悪い友達。悪い友達にも良いところはたくさんあります。お金は返しません。

中国には今本当に多くの外国人が学びに来ていたり働きに来ていたりするので、中国人だけでなく様々な国の人と関わりが持てたのはとても面白かったです。現地で働いてる大

人とお話しするのも面白いのでお勧めです。ごはんおごってもらえます。北京ダックとか高いのでやっぱりおいしかったです。

自分は今回の留学、行ったから終わり、HSK とったから終わりにするとかではなく、留学中に会った人とのつながりはいまでも定期的に連絡を取ったり大切にしているし、留学行ったことでこれからの活動の幅を広げていきたいと考えています。最初から留学に行くことが目標じゃなくて、留学に行くことで新しい価値観を手に入れたり、今後に繋がる新しい出会いなどをして、新しいことに挑戦するきっかけにしようと考えていたので、これからも頑張ります。

有意義な4か月間を過ごしましょう。